

# アセロラパウダーVC17%

## アセロラ由来の ナチュラルビタミンCの力

熱帯アメリカを原産とするアセロラは、さくらんぼよりもひとまわり程度大きな実(約5~11g)にレモン果汁の約34倍ものビタミンCを含有するスーパーフルーツです。

アセロラ1果中には人体に必須の栄養素であるビタミンCを約128mgも含んでおり、この量は成人1日の

ビタミンC必要摂取量(100mg)を上回ります。ビタミンCの含有量が他の果実に比較して驚異的に多いことから、

近年栄養的な効果ばかりでなく、医学的効能からも世界的に注目され、ポリフェノールも豊富に含まれていることから、抗酸化機能を有する機能性食品としても脚光を浴びています。

当社の提供する「アセロラパウダーVC17%」は、ブラジル産の未成熟アセロラを原料に高度濃縮技術により天然ビタミンCを規格化した機能性原料です。

食品、飲料、サプリメントなどあらゆる食品へ、高い付加価値と機能性付与の為にお使いいただけます。健康、美容、アンチエイジングなどを目的としたサプリメント、一般食品、飲料などの各種製品や製菓、製パンなどの酸化防止剤、イーストフード等の合成品からの代替品として等、様々な実績を持つ原料です。

## Acerola Extract Powder

### 製品規格

外観性状	淡黄色乃至褐色の粉末
ビタミンC	17%以上
水分	6%以下

### 衛生規格

一般細菌数	3,000個/g以下
大腸菌群	陰性
カビ酵母	100個/g以下
サルモネラ菌	陰性

### 参考値

総ポリフェノール	19.9%
----------	-------

### 栄養成分(100g当り)\*参考値

エネルギー	362kcal
たんぱく質	3.1g
脂質	0.3g
炭水化物	86.7g
水分	3.2g
灰分	6.7g
ナトリウム	77mg

原材料表示例：アセロラ末(アセロラ、デキストリン)

アレルギー表示：無

遺伝子組み換え：対象外

包装：10kg

配合目安量：本品600mgで日本人の食事摂取基準値(2015年度版)1日分のビタミンC(100mg)が配合可能



アセロラ由来の天然ビタミンCを食品、飲料、サプリメントなどへ、機能性データも取得済み原料です。最終製品OEMも受託いたします。



沖縄事業所:源材料  
長野事業所:包装

### 【販売元】

## マリンバイオ株式会社

〒101-0046 東京都千代田区神田多町2-7  
TEL:03-3252-6351 FAX:03-3252-6355

オフィシャルサイト

<http://www.marine-bio.co.jp>





# 天然ビタミンC&ポリフェノールの効果

ブラジル産未成熟果アセロラ使用

## アセロラパウダーVC17%

### Acerola Extract Powder



#### アセロラとは

植物分類: ヒユギトランノオ属キントラノオ科  
学名: *Malpighia emarginata* DC ( *Malpighia glabra* )  
英名: Acerola 和名: アセロラ、パルパドスサクラ



【未成熟果】



【完熟果】

アセロラとは、熱帯アメリカが主要原産地であり、温暖な気候の地域で栽培されるビタミンCが驚異的に多い果実です。世界中で親しまれている果実ですが、気候、土壌、降水量などの諸条件がそろったブラジル産のアセロラが最も多く流通しています。国内では、沖縄や九州南部の温暖な気候の地域で栽培されており、太陽の光が降り注ぐ絶好の環境がアセロラの豊富なビタミン類を生み出す原動力となっています。

一般的にビタミンCを含むアセロラというと、あの赤い色がイメージされがちですが、熟す前の緑色の未成熟果実の方が、実はビタミンC含量がより高いことが知られています。

マリンバイオが提供する「アセロラパウダーVC17%」は、アセロラ栽培に最適な気候であるブラジル産の未成熟果を原料とし、天然ビタミンCを規格化した機能性原料です。

アセロラとその他果実のビタミンC含有量比較

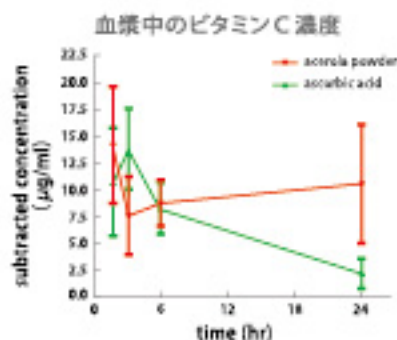


#### 天然ビタミンCの吸収効率比較試験

正常マウスを用いて「アセロラパウダーVC17%」に含まれる天然ビタミンCの吸収率について、合成ビタミンCとの比較検討を行った。

結果、血漿中のビタミンC濃度は投与1時間後では両者ほぼ同等を示し、その後、経時的に減少するが、24時間後の血漿中ビタミンC濃度は「アセロラパウダーVC17%」投与群で高濃度を示した。

このことから、「アセロラパウダーVC17%」は、天然ビタミンC及び微量栄養素を複合的に含有する形態により、体内での持続力、バイオアベイラビリティ(生体内利用率)が合成ビタミンCに比べ高く、吸収効率が良いことが示唆された。



#### 抗酸化作用

紫外線暴露により生じた活性酸素は、その酸化作用により皮膚の繊維芽細胞の正常な増殖を妨げ、皮膚の老化現象を引き起こすと言われる。

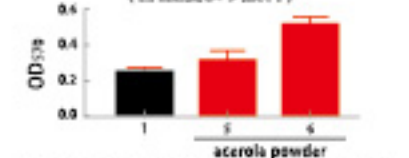
本試験では、紫外線照射したヒト由来繊維芽細胞を用いて「アセロラパウダーVC17%」の細胞増殖に対する影響について検討を行った。

結果、コントロールと比較して「アセロラパウダーVC17%」は各濃度において、ヒト繊維芽細胞を紫外線による光老化より保護する効果(抗酸化効果)を有することが示唆された。

3日間培養後の細胞形態 (各濃度より抜粋)



3日間培養後の細胞増殖活性 (各濃度より抜粋)



コントロールと比較して濃度依存的に細胞形態が良く、細胞数が増加している。

#### コラーゲン産生促進作用

コラーゲンは結合組織や皮膚、骨、毛髪などの構成成分として必要不可欠な物質である。コラーゲン産生量の減少は、皮膚や骨の老化、疾病を引き起こす原因や皮膚の水分保持などに支障をきたし、お肌のシワや老化へとつながると言われる。

本試験では、「アセロラパウダーVC17%」のヒト繊維芽細胞に対するコラーゲン産生促進作用について検討した。

結果、「アセロラパウダーVC17%」の添加でコラーゲン産生促進効果を有することが確認された。美容、アンチエイジング向け素材としての効果が期待される。

コラーゲン産生量(各濃度より抜粋)

